

サプライチェーンマネジメント

調達基本方針（購買・CSR調達方針）

ジーテクトは、お客様に満足いただくものづくりのために、3つの基本方針に基づき、調達活動を展開します。

1. コンプライアンスとグリーン調達
2. 取引先と公正で健全な関係を保つために
（私たちの行動指針より）
3. 相互信頼による相互繁栄

調達先の法令遵守や環境配慮、さらに人権や労働環境への取り組み状況について取引の基準とするCSR調達に対する意識を高め、法令を遵守し環境に配慮したものづくりの考え方をサプライヤーの皆様にも共有していただく。

活動指針

1. CSR調達方針及びガイドラインの策定
2. 調達先の現状調査の実施
3. 調達先への是正・改善措置の提案及び実施
4. 調達先監査の実施

お取引先とのコミュニケーション

チームジーテクトとして厳しい環境を勝ち抜くために、お取引先との情報共有の機会を常に設けることにより、コスト競争力・安全・品質の強化に取り組んでいます。またお取引先とのコミュニケーションの一環として、毎年取引先懇親会を開催し、ジーテクトの方針説明を実施しています。



新春取引先懇親会の様子

コンフリクトミネラル（紛争鉱物）への対応

コンゴ共和国及び周辺国で採掘された3TG（スズ、タンタル、タングステン、金）は武装勢力の資金源、採掘現場では非人道的な労働、児童労働、人権の侵害等が懸念されており、紛争鉱物といわれています。ジーテクトグループでは直接的な鉱物の使用はないものの、2013年より調査を行っています。また、調査の結果、サプライチェーン全体を通して紛争鉱物の購入・使用は確認されていません。今後も紛争鉱物における調査を継続してまいります。

「ジーテクト サプライヤー CSRガイドライン」改訂

ジーテクトがお取引先の皆様に求める姿をより鮮明にし、より深く理解・共有いただくため、2016年4月に「ジーテクトサプライヤーCSRガイドライン」を策定し、発行致しました。この度、ビジネス環境の変化、AIやIoTなどの進化による自動車業界への変革など、近年の社会変容を踏まえ、国際的にも課題となっている人権や差別、強制労働などの項目について見直しを行い改訂版を発行することと致しました。CSR活動に当たっては、環境問題にとどまらず法令遵守・人権尊重・労働安全・品質などサプライチェーン全体を巻き込んだ活動が重要と考え、お取引先の皆様と共に取り組んでまいりました。主要なお取引先には自己点検アンケートにもご協力いただき、回答を基にヒアリングを行い、現状を確認しています。アンケート結果をフィードバックするとともに、サプライチェーンの課題の把握とその解決を目指し、改善措置の提案などを実施しています。今後もお取引先の皆様とサプライチェーンにおけるCSR体制強化に向け、取り組んでまいります。

お取引先品質表彰

高い品質を維持するためには、お取引先を含めた品質マネジメントが重要であることから、ジーテクトではお取引先と一緒に、品質改善活動を行っています。中でも品質目標を達成したお取引先に対しては、ジーテクトからの感謝と敬意を伝えると共に、他のお取引先における品質改善の動機付けとなるよう「取引先品質表彰制度」を設けています。2018年は前年度の実績から特に優秀なお取引先3社を表彰させていただきました。表彰制度は品質レベル全体の底上げに繋がっています。また、今年度は表彰式終了後にGTL（ジーテクト東京ラボ）の見学会も行い、ジーテクトの研究開発や品質管理に対する取り組み状況を共有することができました。



工場見学の様子



表彰式の様子